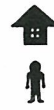




広報

しんち

8月1日現在
()内は前月比



2,040世帯 (+6)

男 4,360人 (+4)

女 4,527人 (+11)

合計 8,887人 (+15)

159号

59/9



誓いも新たに

126名が大人の仲間入り

今年度の町の成人式が八月十五日、午前九時から新成人九十七名が出席して、尚英中学校屋体で行なわれました。

今年成人を迎えたのは、東京オリンピックの年に生れた男六十二名、女六十四名の百二十六名。

式では、荒町長が「相馬地域開発計画により、大きく飛躍発展する道が開けようとしており、郷土の前進と誇りを持ち、住みよい郷土建設に若い英知と力を期待します。」と式辞を述べました。このあと、鈴木町議会議長、水品寛子婦人会長、目黒 仁青年会長らが祝辞を述べました。

続いて、町から新成人の代表の菅野伸幸君(菅谷)に記念品を贈りました。

これに対して、新成人を代表して、菅野千恵美さん(小川)が「今日は社会への旅立ちの第一歩であり、新たな気持で踏み出したい。また、高度情報化社会に遅れないよう自らの人間形成に励みます。」と誓いの言葉を述べました。

このあと、成人の主張を行ない、横山美代子さん、斉藤友美枝さん、渡辺千秋さんの三名のかたが、成人を迎えるの感想や決意を発表しました。

合併30周年記念事業 9月15日敬老会開催

町では敬老の日にちなんで、9月15日新地小学校屋体で敬老慰安会を開きます。70歳以上の方866名を招待します。

80歳以上の方に敬老年金及び長寿番付で初めて役付になった方にカップを贈り、長寿をお祝いします。

当日は、ママさんコーラス・ウィングポップス・おどり会・民謡会・カラオケ連盟の皆さんによる演芸会が行なわれます。

記

▷日時 9月15日 午前9時受付
10時開会

▷会場 新地小学校屋体

▷敬老行事

1. 敬老年金の交付
2. 敬老慰安出演団体
 - ① コーラスの部
 - ② 楽団演奏の部
 - ③ 舞踊の部
 - ④ 民謡の部
 - ⑤ カラオケの部

▷持参するもの

印鑑 (80歳以上の方)



▲寿大学移動学習 (金華山方面)



▲ゲートボール

老後は老人クラブへ加入を

自分が第一線で働いているときは、「子供に後をゆずり、悠々と自分の思っていることに時間を使ってみよう」と考えるも

のです。しかし、現実はその時間が与えられると、有効な使い方がわからず、自由な時間がかつて重荷になることもありま

す。また、年を重ねるにつれて友人、知人が少なくなり、こんな時こそ、老人クラブに加入して積極的に地域社会との交流に参加されてはどうかです。じっとしては、ますます一人ぼっちになっていくばかりです。趣味の仲間どうしが集ったり、ボランティア活動に参加するなど、自分から進んで社会に働きかけることが、生きがいや心のはりが生まれてくるのだと言えます。



お年寄りの役割

昔のお年寄りは「知恵袋」とか「生き字引き」と呼ばれて大切にされていたものです。時は移り現代、マスコミの発達などでお年寄りの「生き字引き」的な価値は薄れてしまったかもしれません。しかし、お年寄りが家庭や社会にとって、大切な存在であることは変わりありません。

家庭で社会で活躍の場を

お年寄りのいるご家庭で注意していただきたいのは「もう年なんだから」とか「そんなことをさせては申しわけない」などと言って、お年寄りの行動に制約を加えてしまうことです。これではお年寄りの方も「もう、隠居だから」「出しゃばりだと思われ」などと言って引っこみ思案になってしまいます。「能あるタカは爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持っている知識や技術は、人に与えて初めて価値が生まれるといっても過言ではありません。お年寄りが、自分の知識や技術を「たいしたことではない」と思っている、周りの人から見れば価値あることかもしれま

なんだから」とか「そんなことをさせては申しわけない」などと言って、お年寄りの行動に制約を加えてしまうことです。これではお年寄りの方も「もう、隠居だから」「出しゃばりだと思われ」などと言って引っこみ思案になってしまいます。「能あるタカは爪を隠す」ということわざがあります。しかし、持っている知識や技術は、人に与えて初めて価値が生まれるといっても過言ではありません。お年寄りが、自分の知識や技術を「たいしたことではない」と思っている、周りの人から見れば価値あることかもしれま

権といえますが、それに対して、お年寄りには経験に裏打ちされた思慮深さや冷静に物事を見極める目があります。こうしたお年寄りならではの持ち味や特徴を家庭や地域社会で、もっと役立たせてほしいものです。アメリカの社会学者ハビガーストは、老人には三種類の役割があると述べています。その一つは、職業上の役割や家庭での親としての役割などの

ように、年をとるとだんだん小さくなっていく役割です。二つめは、投票の義務と社会のことに関心を持ち続けることなどのように、年をとっても変わることはない役割です。そして、三つめが、年をとってから新しく生まれてくる役割です。民芸品作りの伝承、人生経験を生かした各種の相談活動などは、この三番目の役割といえるでしょう。

第三の役割——この役割こそ社会が必要としているお年寄りならではの役割なのです。

健康保持は適度の運動を

昭和五十八年簡易生命表によると平均寿命男74.2年、女79.8年と男女とも世界一の長寿国となりました。

操体とは、体を動かして、体の歪みを正し、もとの「正体」にもどすことです。

昭和五十八年簡易生命表によると平均寿命男74.2年、女79.8年と男女とも世界一の長寿国となりました。それには医学の進歩があげられますが、真の健康で長生きなのだろうか？五十八年六月新地町国民健康保険疾病分類別状況を見ますと、筋骨格系及び結合組織の疾患(肩こり、腰痛、ひざ関節痛等)が県内で第五位を示しています。

一、苦しい動きはしないこと。本人にとって痛みや不快感の生じない動きであること。二、からだの動きの中に、安定した気持ちよさや、快感を求めることがカンドコロです。腹式呼吸をし、呼吸で動作を行ない、瞬間脱力で全身の力を抜くことです。

この疾患については、医療機関で診察の結果、原因がはっきりしているものと、骨や関節には異常がないが自覚症状がある場合とあります。自覚症状のみの場合、運動不足でしようとする運動をするように指導されます。

今回は筋骨格系及び結合組織を矯正する操体法を紹介します。



▲操体法教室

保健婦の健康メモ

保健婦長 中塚文子

操体法教室は、九月二十七日と十月二十九日に行ないます。



合併三十周年記念講演会が八月二日午後一時三十分から尚英中屋
体で町民約四百人が出席して開かれました。
講演会の講師は、評論界の第一人者とされる草柳大蔵氏。講演に
先立ち、荒町長が「現在、相馬地域開発の実現という大きな課題が
あるが、二十一世紀の夢と希望を築くためにも、合併三十周年を機
に一層の協力を」とあいさつ。続いて、草柳大蔵氏が「これから
の日本人」と題して約一時間にわたって講演しました。
そこで、今月号と来月号で、講演のあらましをご紹介します。

駆け足で走っている ような感じだ!

このあいだ海外に行ったとき
に、面白いニュースがありました。
それは、東京都を中心にし
て日本政府が、日本に住んでい
る外国人の日本観というものを
調査したんですね。その結果で
一番多かったのが「治安がいい
こと」これはまさにその通りで
すね。実に治安がいい。
夜の十時十一時に女子が平気
で新宿とか渋谷とか、あるいは
相馬あたりを歩いているも何も
おこらない。もともとおこして
もしようがないような女の子も
多くなりました(笑)。
今日もこの暑い中、皆さん方
がこの会場におはこびになるの
に、二人の方に交通指導をして
いただいた。こういうことは、
アメリカやヨーロッパにまいる
ましたら絶対ありません。これ
は見事なものです。
これが二番目のテーマであり



まして「公共サービスが豊かで
確実である」ということ。
じゃあ、いやなイメージはど
うと、一番は「物価が高い」
ことに食べ物が高い。これは、
外国と比較すればなるほど高い。
しかし、日本人の一月の生
活費の中で比べると、今、日本
の民族社会が始まって以来の新
記録が一昨年から生まれた。
それは何かと言いますと、一
カ月間の生活費の中で食事の占
める率が三割を割ったという事
です。今年はいくらになるかわ

かりませんが、去年は二十八
六%。
私が学校を出た昭和二十三年
の時のエンゲル係数は九十二%
でした。
一カ月の生計費の中に九割も
食べ物に使っていたそのときの
日本人社会と、今三割以内です
んでいる日本人社会とを比べて
どうかナーという感じがするん
です。半年くらい前になります
が、NHKが「戦後証言誌」と
いう番組をやっております。
昭和二十三年のトヨタ自動車
の工具さんの生活です。
昭和二十三年です。トヨタ自
動車の工具さんはまだ自動車な
んで造れません。あれは戦争に
つながるものとして一切禁止さ
れていた。ナベ・カマを作っ
ていた。世界一の自動車会社が当
時ナベ・カマです、まだ。
夏時分、家に帰って来て、井
戸端で水を頭からかぶって、手
ぬぐいでふくんですね。そして
家に入って晩ごはんが始まる。
その当時はおすいとん。小麦
粉のダンゴ汁に菜っ葉をきざみ
こんで、その家族が食べた。お
じいちゃん、おばあちゃん、子
供が二人、奥さんとその工具さ
んの六人の生活。パツと見ると
拝んでいるんです。すいとんを
。いただきますと拝んで、そ
れからハシを取り上げた。そし
て食べる時にすね、その両親

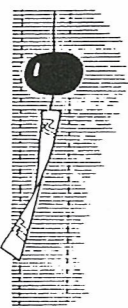
合併30周年のあゆみ

- 昭和47年
 - 相馬地方広域市町村圏
組合発足。
 - 広域消防発足により新
地分署設置。
 - 第一次振興計画策定。
 - 新地町商工会発足。
 - 老人憩の家建設。
- 昭和48年
 - 二十九部自治行政区を十
五行政区に統合。
 - 鴻ノ巣ダム工事着手。
 - 県営ほ場整備着手。
 - 相馬地域開発計画発表。
 - 相馬地域開発駐在事務
所開設。
 - マエザワ電機工場誘致。
- 昭和49年
 - 相馬港重要港湾に指定。
 - 町長選挙橋本正一氏当
選(第三期)。
 - 町制施行三周年、合併
二十年記念町民体育大
会行。
- 昭和50年
 - 都市計画指定。
 - 町の当初予算、一般会
計、特別会計の合計額
十億円を超える。
 - 町議会議員選挙二十名
の新議員さま。
 - 議長寺島春吉氏、副議
長菅野福治氏。
- 昭和51年
 - 冷害、稲作戦後二番目
の不作。
- 昭和52年
 - 勤労者体育センター(一
プール)建設。
 - 農村総合整備計画指定
を受け計画を策定。
 - 鴻ノ巣ダム完成。
- 昭和53年
 - 駒ヶ嶺駅無人化になる。
 - 町民グラウンド造成始
まる。
 - 農村総合整備モデル事
業の指定。
 - 町民憲章制定。
 - 町の花(さくら)町の
木(松)を制定。
 - 広域水道事業着手。
 - 町長選挙橋本正一氏当
選(第四期)。
 - 浜保育所完成、開所。
- 昭和54年
 - 新地高校第一期新校舎
竣工。
 - 町議会議員選挙二十名
の新議員さま。
 - 議長矢野喜代治、副議
長大和田傳氏。
 - 待望のお医者さん誘致
遠藤内科医院開院。

が、おわんの中の実を捜して取
って子供のおわんに入れてるん
です。一日工場に動いてきぞ
かし腹がへつると思うんです
よ。三十四、五才の壮年の男で
す。それが、自分の食べ物の
中から子供に分けて、それから
いっせいに食べた。そういう姿
がある。

ところが皆さんもいろんな所
にいらつしやって、ファミリ
レストランとかいわゆる外食産
業にお入りになると本当によく
わかると思うんですが、子供に
大きなハンバーグ・ライスを取
ってやる。見れば半分も食べな
いでみんな残してしまふ。大人
もそうです。

その姿を見ているとね、さあ、
日本人というものは数字的にと
らえられた面では世界の優等生
になったけれども、数字でとら
えられない面ではいつたいた
なんだろう。つくづくそんな
事を考えてしまふんです。



先々月、東京都内で外食産業
の調査がありました。それを見
たらですね、現在東京都の外食
産業で食事をする人は出された
料理の五十五%を食べる。四十

五%は生ゴミで出てしまふ。こ
ういう状態なんです。

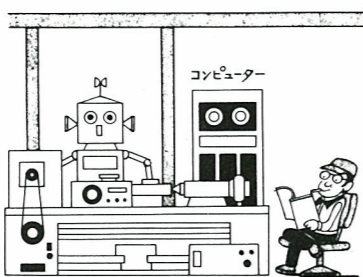
この新地町は、畑と田に囲ま
れていかにもたくさんものを作
っているようですけれども、タ
ンパク質に換算するとこの民族
社会の自給率は三十三%しか
ない。あとは輸入です。一国的
立国の食糧をね、六十数パーセ
ント輸入している。そういう国
の人間が外で食事をするときに
半分しか食べないで半分生ゴミ
にして出してしまう。

どうも何か日本人というのは
自分の生活のやり方について駆
け足で走っているような感じだ。
一歩一歩あるきながら、これ
よかつたのかナーと生活の点検
という作業を忘れている感じが
するんです。

技術が人々の意識を 変えていく

外国人があげたいいくつかの日
本の特性の中で、治安がいいと
いうのは、この先どうなるかわ
からない。というのは、今のよ
うに失業率が低いから治安がい
いのであって、これからの日本
経済というよりも、日本社会全
体の中の軸になる物は新しい技
術ですね。新しい技術がこの社
会を切り拓いていく。「技術先
導型社会」技術が生活を変えて
いく、人々の意識を変えていく。

こういう事の中で日本の場合
で言いますと、何と言ってもロ
ボット文化というものが、この
日本列島を横切っていくだろう。
ロボット文化を中心とした文明
軸が非常に早いしかも強いスピ
ードでこの日本列島を横切った
場合に、社会にどんな変動がお
こるのか、もうこれは皆さん方
ご承知のとおり工場の中で人が
いらなくなるということですね。



今までは工場の中で人がいら
なくなると、その人達を営業と
か総務課とかに回してそれで失
業者を出さずにすんでいた。
ところが今はオフィスオート
メーションと言つて事務もすつ
かりロボット化してしまふ。だ
もんだから、営業の方も人が余
つてしまふ。で、この余った人
はどうしても会社の外へあふれ
出していく。そしてサービス産
業とかに就くんだけれども、サ

ービス産業の方も今度はロボッ
ト化していく。ということにな
ると、いよいよもって人間労働
の不在、不要化という問題がで
てくるんですね。

頭脳と資本が喜んで くるような町づくり

ですから町の開発にしても、
相馬工業団地が開発にかか
る。こういう産業をよんだらいい
か、どういふ企業をよんだらいい
か。

今まではとにかく企業に来て
もらえば、固定資産税が入って
雇用が増えた。ところがこれか
ら工場をよんできても町の雇用
はほとんど増えない。なぜか、
合理化された工場が来る。ロボ
ットがいつしよに付いて来る。
しかも工場をよぶということ
はどういうことか、現場生産者
をよぶということ、企業をよ
んだ事でない。最前線、作業場
をよんだだけの話で景気が悪く
なると、たちまちその工場は縮
小するか閉鎖されてしまふ。

高度経済成長の時代は、たし
かに工場をよぶということは有
効であったけれども現在のよう
な時代では、企業そのものの、頭
脳そのものをよんでこなくちゃ
ダメですね。頭脳と資本をよん
でこなくちゃいけない。「頭脳

(6ページに続く)

と資本がよほど潤うような町づくり。これからの地方の時代の中核になるという事はそういうもの事だ。

そういう風に日本列島は今、変わろうとしている。技術先導社会というのは、その先導している技術を上手に使えばいくらでも得ることができる。ところが技術にすがっているといつかは技術にはね飛ばされる。技術をしっかりと覚めた目で見つめながら、こいつをいかに利用するか、人間的に利用するか。そのへんの勝負になってきた。非常に面白いですね。

かくらべから 智恵の時代

私は地方の時代というかけ声が出て、六年前ですが、それから約五年半かけて日本列島を歩きました。

はつきりわかっていたことは、日本列島がいよいよ「かくらべ」から「智恵くらべ」の時代に入ってきた、ということだ。

「かくらべ」というのは何か。その地方から有力な代議士先生を出して、そして霞ヶ関から予算をぶんどって来て赤レンガ作りの建物をたくさん作った時代。まだそれをやっている所がある。ところが、日本のチベットと言われている岩手県の中で、ま

た奥チベットと言われている所がある。そのようなある岩手県の村にブラジル、シガポール、ボツワナ(南アフリカの北の国)、サンフランシスコ、そういう所から若い行政指導員が来て勉強している。



その町はこの九年間乳幼児死亡率ゼロという世界新記録を作った。しかも老人一人の医療費が全国平均より二十万円も安い十八万六千円だ。そちらの方に町の財政がとられないから次の時代のための投資を町はする事ができる。

たとえば、あまり雪おろしをしなくてもいいような屋根の構造を東北大学の工学部といっしょになって作った。そんなびんぼう村がどうしてかかっていったら、結局、町のおかみさんと青年が巡回医療班というのを作った。赤ちゃんのいる家、おじいちゃん、おばあちゃんのいる家をグルグル回って診療所から訓練を受けた青年が正しい育児法というものを与えていく。おじいちゃん、おばあちゃんもただ日向ぼっこさせて、バカテレビ見

せてればいいってもんじゃない。私のテレビを見てる分にはいいんだけれども、三浦一義さんばかり見ているからみんな頭がおかしくなっちゃう。(笑い)

そうじゃなくて指先を動かすという事は頭の情報の回路を常に開いて、いつでもいい情報が流れる。そうやって指先を動かすということは、まず老化を防ぐ。

智恵の方向に 対しての投資

町づくり、村おこしというのはどんなものでもいいんです。その町から出身した人を継承するために何かを作る。あるいは市民運動システムを作る。その市民運動が始まって町の人たちが動きだして行政があとからついてくるという型が非常に好ましいですね。

山口県の宇部市がそうです。あそこは、昭和二十四、五年頃まではほんとうに暴力の町だったんです。宇部炭坑があつて、全国から流れ者がやって来て、白昼からピストルの音がした。そういう町でした。それが今、花と彫刻の街になっている。



それを始めたのは吉野さんという、今八十二歳になるおばあちゃん。そのおばあちゃんが近所の主婦と昭和二十三年に花の種をまきだした。そしたら花が咲いた。そしたら暴力団の連中がしゃらくせえことをするといつて片っぱしから引っこ抜いた。引っこ抜かれたあとにまたまいていった。そしたら、いろんな所から主婦が出て来て花の種をまきだした。どんどん花の種が増えていって暴力団が引っこ抜くだけだと、とうとう暴力団が人手不足になっちゃった。で、しよががネーヤと言った。あきらめちゃった。そこから町が立ち直っていくんです。今、行財政改革というのが、大きな国家的テーマになっている。百十八兆円もの赤字をかかえている。これから先、どんな名町長さんでも霞ヶ関から全国並の予算しかもらってこれない。問題はその予算をどう使うか。今までのように、現在の楽しみやよろこびのために行政需要するんであつたら、いくら予算があつてもこれは足りない。全部死に金になってしまふ。

この新地町に生まれ、育ち、死んでいくその人間としての環境づくりのために、これらどんな智恵を出すか。その智恵の方向に対して投資が行われる。そういう時代にもごとく日本列島は大きく転回しつつある。

田舎の子どもを守る会

新地町子どもを守る会

「補導」と「反補導」

尚英中学校校長 遠藤松義

一ヶ月にわたる長い夏休みが終りました。例年にない暑さ続きの夏休みでした。

長い休みを前にして、親や教師は、無事故で有意義な夏休みであつて欲しいと願っています。が、一件の事故もなく二学期を迎えることができ、ホッとしているところでもあります。

相双地方としては、小学生二名の水死事故が発生しましたが、我が新地町では皆無でした。それは、児童・生徒の皆さんが、先生や家の人の指導をよく守ったこと、強いて言えば、家庭での子どもの見守りが徹底していたからと感謝しております。

補導というところについて考えてみますと、補導というのは、正しい方向へ助け導くことなので、行為そのものを禁じてしまうことではありません。危険が先になつて、水の遊び、水泳等一切禁止してしまえば、もう水の事故は起こる心配はありませんが、これでは補導という性質のものはありません。この

ような補導を反補導といえます。問題は、正しい補導をなおざりにしたり、子どもの意向や実態を無視し、禁止、禁止だけに終つてはいないかという事です。大自然の中でのびのびと遊ぶこと、学ぶことが今の子ども達にとつて必要なことでもあります。

夏休みの楽しい思い出を、いっばいに占め、真っ黒い日焼けした子ども達も元気に登校する。小生も十数年ぶりに子どもと一緒に海浜青年の家で宿泊研修をする機会に恵まれ、生き生きとした子ども達と楽しく過ごすことができた。

県内より少年少女百四十名の参加があり、当町からは六名の参加があつた。第一日は、入所のつどいに始まり、青年の家庭生活時間表により、五分前行動をとりながら活動に入った。い

私と子どもの夏休み

駒ヶ嶺小学校PTA会長 目黒秀明

よいよオリエンテーリングの開始。夕日を浴びながら松林を歩くと、セミの声、夏の草花と大洲公園の自然を十分に観察することができた。

夜はキャンプファイヤ。赤々と焼える炎に今日の一日に感謝しながら全員で歌い、ゲームやフオークダンスで楽しい一時を過ごした。

第二日は、朝のつどいに国旗を揚げ、一日がスタートした。今日の研修は海水浴。子ども達の表情も明るい。青年の家職員の指導で遊泳がなされ、事故もな

夏休みの指導と反省

新地高校 小泉義康

夏休みに入る前は、家族との対話、長期に亘る継続的な観察とか研修を主として、意義ある日々を送るようになり、また補導上のこと、安全のことを事細かに説諭し、八月二十三日まで過ごした訳です。

この間、学校側として、各部署別の懇談会を開催、新地・相

く楽しく研修を終了することができ、子ども達も充実感に満ち満ちていた。

社会教育には、施設・経費・指導者の三つが要求され、三拍子揃った時、青少年の健全育成ができるといわれています。

社会教育面での施設は年々充実されてきていますが、よく耳にするのは「指導者がいない」ということです。しかし、私は、地域における大人がすべて立派な指導者であり、又そうでなければならぬと考えております。明日をにう子ども達を健やかに育てるために、新地町子どもを守る会を基軸として、地域社会で共に力を合わせましょう。

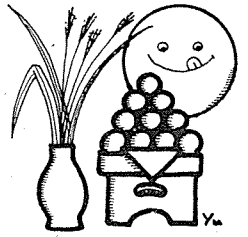
馬・原釜地区に分散し、家庭での生活規範を自律的に推進させ、保護者としてのリードの仕方について活発な発言を得ております。ただこの会は、全員集合というわけにはいかないのです。お検討の余地があることと思われまふ。

更に、磯浜より今神浜まで巡回指導を実施しましたが、これは、指導部がインシアチブをとる形で行われました。P側の役員に労を対し、感謝するとともに今後のよりよい方策について模索していきたいと思ひます。

夏季休業の期間は、開放的なふん囲気の中で、自己の欲求と校則による制限との葛藤は青年期に入る男女生徒の当然の姿です。男子生徒には「バイクに手を出すな」、女生徒には「他人の車の誘いに応ずるな」というこの一行を指示のポイントとし、昇華のコースを求めさせるところです。

先述の懇談会についても詳述したいことはありますが、日焼けした元気な生徒の顔がすぐそこにあり、無事夏休みを終えた今、安堵しているところです。本校としても夏季休業後の生徒指導の重要性を認識し、生徒の将来のために、子どもを守る会の会費をはじめ、地区民の方々に愛の一声でご協力をお願いします。

お知らせ



県政相談コーナー開設

バイクの自賠責保険 有効期限は過ぎていませんか

バイクをお持ちの皆さん、自賠責保険や自賠責共済の期限は切れていませんか。
「チェックはあなたの目で」
自賠責保険（共済）の有効期限を示したシールが、ナンバープレートの隅に貼ってあるはず。さっそく見てください。

制度がないため、新しいバイクを買ったときに自賠責保険に入っていない、期限切れをチェックする方法がないので、つい忘れてしまいがちです。

小さなバイクだからといって、事故が小さいとは限りません。人身事故もたくさん起こっています。いざというときのために自賠責保険（共済）に加入しておきましょう。

詳しくは、損害保険会社又は農協へお問い合わせください。

▽相談方法
面接・電話・手紙のいずれでも結構

▽相談日
土・日曜・祝日を除く毎日。午前九時から午後四時。

▽相談料
無料。

▽相談先
福島県県政相談員 池田 中
福島県相双行政事務所県政相談コーナー（☎〇二四四二―二一五一一― 番内線二〇二）

県では、県民参加の行政を積極的に推進するとともに、県民の皆さんの悩みごとを解消し、明るく快適な生活をされるための手だてとして、行政事務所に県政相談コーナーを設けています。

県政相談コーナーでは、専任の相談員を配置し、県民の皆さんから県政に対するご意見・ご要望・苦情や生活上の悩みごと等についての相談をお受けしています。

相馬野馬追、県戦没者遺族大会
県農林部長と話し合い、地域公団副総裁来庁、中浜田湛水防除採択陳情
相馬地方ポンプ操法大会
東京墨田区少年野球との交流会、若い農業者のつどい
相馬地域開発促進協議会役員会、総会
中浜田地区湛水防除採択陳情（東北農政局）

〔休日当番医院〕

（相馬市内）

9月					
2日	菅原	医院	☎⑧6036		
9日	菅野	医院	☎⑤5432		
15日	今三	医院	☎⑤3355		
16日	大井	医院	☎⑤2627		
23日	大石	医院	☎⑤3451		
24日	大金	医院	☎⑤3202		
30日	井口	医院	☎⑥2422		



7/21~8/20

届出

▷出生（届出は14日以内に）
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(部落)
智一	菅野昌孝	今泉
弘嗣	加藤良弘	中里
敬太郎	森照男	釣師
恵里	穴戸光義	大戸浜
菜美	寺島政明	大戸浜
可南子	森直人	洪民谷
麻美	菅野卓志	菅谷
隆文	鈴木清幸	埴埴
愛里奈	佐藤 博	岡

▷死亡（届出は7日以内に）
おくやみ申しあげます。

(死亡者)	(年齢)	(部落)
太田 寛	86	上真弓
木村 トリ	87	洪民
星 静	78	岡
後藤利三郎	77	大戸浜

今月の納税等

国民健康保険税 第3期
国民年金 第2期
水道料 駒ヶ嶺地区
と新地地区
(岡、杉目を除く)

納期限は
9月29日です。

20日	17日	16日	15日	13日	11日	10日	9日	8日	7日	6日	4日	3日	2日	1日	8月	31日	30日	29日	25日	23日	7月																										
農業振興対策協議会	課長会、農業委員会	殉職警察官慰霊祭	成人式	墨田区少年野球と交流会	県土地改良推進大会	岸漁業構造改善協議会	民生委員会、新地地域沿岸漁業構造改善協議会	ちとせ誕生昼食会	入札、海上自衛隊護衛艦	副知事来庁	陳情（農林水産省）	中浜田地区湛水防除採択	相馬地方議員球技大会	職場指導者養成研修会、	バレーボール東北大会	総務常任委員会、中体連	浜保育所盆踊り大会	合併30周年記念講演会	課長会、駒ヶ嶺地権者会	相馬地域開発促進協議会	役員会、総会	中浜田地区湛水防除採択陳情（東北農政局）	相馬野馬追、県戦没者遺族大会	県農林部長と話し合い、地域公団副総裁来庁、中浜田湛水防除採択陳情	相馬地方ポンプ操法大会	東京墨田区少年野球との交流会、若い農業者のつどい	相馬地域開発促進協議会	役員会、総会	中浜田地区湛水防除採択陳情（東北農政局）	課長会、駒ヶ嶺地権者会	合併30周年記念講演会	浜保育所盆踊り大会	総務常任委員会、中体連	バレーボール東北大会	職場指導者養成研修会、	相馬地方議員球技大会	中浜田地区湛水防除採択陳情（農林水産省）	副知事来庁	入札、海上自衛隊護衛艦	ちとせ誕生昼食会	民生委員会、新地地域沿岸漁業構造改善協議会	県土地改良推進大会	墨田区少年野球と交流会	成人式	殉職警察官慰霊祭	課長会、農業委員会	農業振興対策協議会

町長日記
荒 和英